
第 43 回水環境シンポジウム

水環境における省資源・省エネの定量的評価手法を考える

主催：日本建築学会 環境工学委員会 水環境運営委員会 水環境における省資源・省エネの定量的評価手法検討小委員会

日時：2019年3月11日（月） 14:00～17:00

会場：建築会館会議室（東京都港区芝 5-26-20 建築会館 3 階）

省資源・省エネの定量的評価手法検討小委員会では、4年間の活動において給水、排水、給湯、衛生器具、排水再利用等の給排水衛生設備における節水・省エネ等の効果を分析し、水環境分野における省資源・省エネに考慮した機器・器具・システムなどを、定量的に評価する手法の開発を行ってきた。これまでの成果を報告するとともに、今後の建築における水環境との関わり方、省資源・省エネに対する対応など、参加者とともに話し合っていきたい。

<プログラム（予定）>

司会・総括 西川豊宏（工学院大学）

- 趣旨説明 中野民雄（静岡文化芸術大学）
- 定量的評価プログラムの作成と試算 小瀬博之（東洋大学）
- 水環境における省資源・省エネに関するデータの公開状況（1）インフラ（地域）
長尾良久（TOTO）
- 水環境における省資源・省エネに関するデータの公開状況（2）建物（生活）
渡部英哲（ベターリビング）
- 水環境における省資源・省エネの事例（1）水資源 牧道太郎（LIXIL）
- 水環境における省資源・省エネの事例（2）エネルギー 小澤 愉（日建設計）
- 質疑応答

参加費：会員 2,000 円，会員外 3,000 円，学生 500 円（資料代含む，当日会場でお支払いください）

定員：50 名（申し込み先着順）

申込方法：Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=615710> よりお申し込みください

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬

TEL03-3456-2051 E-mail：ichinose@aij.or.jp